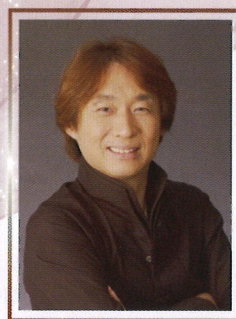


グランベーン管弦楽団 第8回 定期演奏会

Program

- ◆ ヨハネス・ブラームス
悲劇的序曲
- ◆ ジャン・シベリウス
ヴァイオリン協奏曲 / 【独奏】 戸田 弥生
- ◆ ヨハネス・ブラームス
交響曲第2番



指揮・音楽監督
星野 聡



ヴァイオリン独奏
戸田 弥生

2026年

4月 29日 [水・祝] 開場 13:30
開演 14:00

小金井 宮地楽器ホール 大ホール

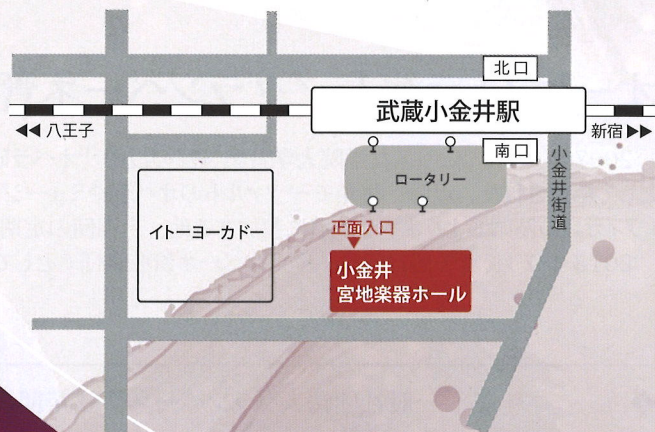
チケット料金

全席自由 2,000円【税込】

交通アクセス

JR中央線 武蔵小金井駅
南口駅前

※ 当館には駐車場がありません。
公共交通機関でお越しいただくか、
近隣の有料駐車場をご利用ください。



出演者紹介

星野 聡 プロフィール / 指揮・音楽監督

Satoshi Hoshino

国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。在学中より声楽の伴奏を中心に演奏活動をする。卒業後、声楽に転向。二期会オペラスタジオ、東京芸術大学声楽科に学び、東京芸術大学大学院修士課程オペラ科を修了。

1992年「ドン・ジョヴァンニ」のタイトルロールでオペラデビューし、その後も数多くのオペラや演奏会のソリストとして出演。また芸大在学中に合唱団の指導に携わったのを機に指揮者としての活動を開始、以来混声合唱団や女声コーラス等の指揮者として活動の場を広げ、その音楽性や指導力の評価も高い。

2007年よりオペラ団体『グランベネ歌劇団』を主宰し、自ら指揮者としてこれまで多数のオペラを公演し地域の文化発展や若手演奏家の育成にも尽力している。声楽を故平野忠彦氏、ピアノを故岡田隆郎氏、指揮法を小林資典氏に師事。二期会会員。日本演奏連盟会員。フェリス女学院大学音楽学部教授。

戸田 弥生 プロフィール

Yayoi Toda

1993年エリザベート王妃国際音楽コンクール優勝以来、日本を代表するヴァイオリニストの一人として、圧倒的な集中力による情熱的な演奏で聴く者を魅了している。

4歳からヴァイオリンを始める。85年第54回日本音楽コンクール第1位。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業し、92年アムステルダムのスウェーリンク音楽院に留学。これまでに、江藤俊哉、ヘルマン・クレバース、シャルル・アンドレ・リナル、ドロシー・ディレイの各氏ほかに師事。

日本の数多くのオーケストラはもとより、ニューヨーク・チェンバー、モスクワ・フィルハーモニー、プラハ・チェンバー、ハーグ・レジデント管弦楽団、スウェーデン放送交響楽団、ボン・ベートーヴェン・ハレ管弦楽団、北オランダ・フィルハーモニー、セント・マーティン・アカデミー管弦楽団、ロンドン・フィルハーモニー、ベルガモ室内オーケストラ、ドイツ・カンマー・フィルハーモニーなどに出演、小澤征爾、ユリー・シモノフ、シュロモ・ミンツ、ジャン・ジャック・カントロフ、アレキサンダー・シュナイダー、スタニスラフ・ブーニン、ジャン・フルネ、ガリー・ベルティエニ、マルタ・アルゲリッチ、フランク・ブラレイ、アブデル・ラーマン・エル＝バシヤ、ジェラール・コセラとも共演している。

94年、第4回出光音楽賞受賞。96年ニューヨークのジュリアード音楽院から「ディレイ・スカラシップ」を受け留学。97年にニューヨーク・デビューを果たし絶賛を博す。また、オランダの作曲家トリスタン・カーリス（1946～1996）から「ヴァイオリン協奏曲第2番」（1995）を献呈され、アムステルダム・コンセルトヘボウで初演。99年にカーネギー・リサイタル・ホールで室内楽を中心としたリサイタル「Yayoi and friends」を開催。2009年にはアジアにも活動の場を広げ、上海で室内楽や武漢交響楽団と共演、韓国でジェジュ音楽祭に出演。2010年は4月にオランダとスペインでのヴァイオリン・マスタークラスを、11月にピアノのヴァレリー・アフアナシェフとのデュオを東京および福井で行なった。

デビュー20周年を迎えた2013年には、東京、大阪、神戸、福井にて、協奏曲、デュオ、無伴奏等で大好評を博した。2017年国際音楽祭NIPPON、18年びわ湖クラシック音楽祭で演奏。「東京・春・音楽祭」にも定期的に出演している。国内外のコンクール審査員としても招かれ、2005年にはエリザベート王妃国際音楽コンクールのヴァイオリン部門審査員を務めた。2023年バルトック国際コンクール審査員に招待される。同年、イザイ：無伴奏バイオリンソナタ全曲校訂版を音楽の友社から出版。デビュー30周年を記念して、イザイ全曲コンサートなど行う。

CDは2002年録音の「バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ全曲」、「20世紀無伴奏ヴァイオリン作品集」などの無伴奏作品の他、珠玉の小品集「子供の夢」、エル＝バシヤとの「フランク：ソナタ、シューマン：ソナタ第2番」、「エネスク：ソナタ第3番、バルトック：ソナタ第1番」。2022年4月には20年ぶりの再録音となる「バッハ：無伴奏全曲」をリリース。使用楽器はシャコンヌ（カノン）所有のガールネリ・デル・ジェス（1728年製作）。

オフィシャルホームページ <https://yayoi-toda.com/>

オーケストラ演奏 / グランベネ管弦楽団

Granbene orchestra

2007年1月、フェリス女学院大学音楽学部の授業「オペラ研究」の学内演奏会のために、キャンパス所在地にちなみ「山手管弦楽団」として結成された。以降、毎年モーツァルトのオペラやミュージカルなどを演奏し好評を博している。またグランベネ歌劇団第4回公演「フィガロの結婚」よりオペラ公演に参加する他、合唱団の定期演奏会などでも演奏している。

2018年7月、「一般社団法人グランベネ管弦楽団」として一般社団法人化。

◆ 主催 | 一般社団法人グランベネ管弦楽団

◆ お問い合わせ | 事務局【info@granbene.or.jp】